

タイトル	エコスクールを目指して
名称（学校・地域）	駒ヶ根市立赤穂東小学校
日時・場所等	※必要がある場合は記載
ホームページアドレス	

学校教育目標

●かしこく



●やさしく



●たくましく



主体的なエコ活動

小動物とふれあう環境

体力向上を目指す

環境教育活動の取組が評価され、保護者・地域から「エコスクール」として認められています。平成21年度には、今までの取組が認められて、3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進校として文部科学大臣賞をいただきました。この賞を励みに、地道に日常的なエコ活動に取り組んでいる様子の一部を紹介します。

エコ委員会



児童委員会の中に「エコ委員会」があります。「地球温暖化問題」に主体的なエコアクションを児童会活動の中で自主的自治的活動として取り組んでいます。

①エコパトロール

週2回休み時間に省エネ・節電の呼びかけや点検を「エコパトロール」と名付けて行っています。「ムダな電気を消そう」と書かれたプラカードを持ち、全校を回り節電状況について点検しています。

②「給食の牛乳のフタ集め」「牛乳パック回収」

古紙の回収の一環として、給食の牛乳のフタと牛乳パックの回収をし、「ネパール植林援助」に結びつけています。

学級のエコ活動



①雨水タンクの利用

校内には、節水活動施設として4基のドラム缶雨水タンクが設置されている。

主に栽培活動用として学級園の野菜作りと花壇用に利用している。

②太陽熱利用湯沸かし反射板の利用

冬期間利用する湯沸かしボイラーのプロパンガス節約を目的に、廃材とペットボトル焼く100本を使った「太陽熱利用湯沸かし反射板セット」を利用している。南側の窓際にセットしておく、天気の良い日は60℃～70℃のお湯を沸